

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
1	<p>株式会社 あんしん</p> <p>代表取締役社長 照屋勝士</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●働き方改革の推進と働き甲斐のある職場づくり               <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省[働きやすい職場の認証制度]認定登録事務所を取得。</li> <li>・障がい者、外国人雇用における技術、教育指導と外国語を話せるスタッフの配置等によるダイバーシティ マネージメントを確立。</li> <li>・同一労働同一賃金の徹底および就労時間の管理徹底。</li> <li>・女性管理職の積極的登用、女性社員の積極的採用</li> </ul> </li> <li>●脱炭素、自然環境の負荷軽減を目的とした取り組み               <ul style="list-style-type: none"> <li>・混載便や共同便による配送効率化でトラック台数を削減、排気ガス減に取り組む。</li> <li>・エンジンフォークリフトからバッテリーフォークリフトへの変更。</li> <li>・オフィス、倉庫(冷凍・冷蔵)の空調設備にエコマネジメントシステムを導入し二酸化炭素を削減。</li> <li>・社用車にハイブリット車を積極的に導入し、エコドライブを推進。</li> <li>・ビーチクリーン活動への参加</li> </ul> </li> <li>●沖縄 21 世紀ビジョンとの連携               <ul style="list-style-type: none"> <li>・低炭素島しょ社会の実現／共同配送によるトラック台数削減・ハイブリット車によるエコドライブ</li> <li>・健康診断後の診断結果に対するフォローアップ対応により従業員の健康に関する意識改革の推進</li> <li>・雇用対策と多様な人材の確保／障がい者、外国人の積極的な雇用と職業能力の開発による働きがいのある職場づくりの実現。</li> </ul> </li> <li>●その他の取り組み               <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通遺児支援 交通遺児育成会募金活動</li> </ul> </li> </ul>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
2	株式会社 e-コンサルティング沖縄  代表取締役 岸 正義	<p><b>【脱フロン・ノンフロン化事業の推進】</b>                      2050 年カーボンニュートラルを目標し、オフィス用エアコン、スーパーや倉庫等の冷凍冷蔵機をターゲットに、現在主流として使われている代替フロン（R410A、R32）から自然由来冷媒（HC-22a）に切り替えていきます。                      ノンフロン化を推進し、同時に温室効果ガスの排出を大きく抑えます。                      （地球温暖化係数 CO2=1 とした場合、代替フロン R410A は 2,090、R32 は 675、弊社の自然由来冷媒 HC-22a は 0.02 と極小）                      合わせて、自然由来冷媒に切り替えることで、エアコン内部のコンプレッサーを動かす圧力が小さくなり、使用電力量が下がる＝電気代を削減します。                      各企業の固定費を圧縮させ、主事業への投資や新規事業への参入促進を加速させるよう働きかけます。</p> <p><b>【電力使用量の削減】</b>                      上記の自然由来冷媒の導入促進を行い、各企業における使用電力を下げ、電力需要をひっ迫させない、ブラックアウトさせない体制構築の一助として機能する。</p> <p><b>【石油燃料利用量の削減】</b>                      特許取得している AIT エマルジョン装置の導入を促進させ、高騰化が進む石油燃料利用の 20%削減と同時に温室効果ガス排出 20%削減を行います。</p>	 <p>13 気候変動に具体的な対策を                      7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに                      8 働きがいも経済成長も</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
3	株式会社 S&K みやこ島 瀧澤 篤	<p>① 有機性廃棄物の堆肥化事業                      リサイクルセンターでは牛糞や鶏糞などの家畜糞、剪定枝やバカス等の植物性廃棄物、事業系生ごみ等の有機性廃棄物、産業廃棄物である下水汚泥の収集、運搬、堆肥化処理事業を行っています。                      処理量は年間約 9,000t で、生産された堆肥は地元の一般農家（施設園芸や露地栽培農家）やほ場整備工事の土壌改良剤として使用されています。                      有機性廃棄物の堆肥化により焼却処理と比較し、温室効果ガスの排出量を削減できると考えています。                      また、弊社では本堆肥化事業を行うにあたり、作業員として地元民を雇用しており雇用創出に貢献しています。</p> <p>② 資源循環事業による地下水保全                      宮古島では山や川がなく、生活用水や農業用水のほとんどを地下水に頼っています。宮古島では農業が盛んでありそこで、家畜糞や化学肥料の成分が流亡する可能性があります。                      弊社の堆肥化技術で生産された堆肥はこれらの成分が流亡するのを防ぎ、農地に使用することで島内の資源をリサイクルしながら地下水の保全にも貢献できると考えています。</p> <p>③ 農業事業の展開                      弊社では生産された堆肥を提供するだけでなく、令和 3 年度より農業事業を本格的に開始しました。品目としてはアスパラガス、カボチャ、大麦を栽培しています。現在時点（令和 4 年 4 月 20 日）ではそれぞれの栽培品目の収穫作業が始まりました。</p> <p>④ 宮古島市内の子ども食堂への寄付活動                      農業事業を展開するなかで生産されたカボチャを同市内の学習支援団体等 10 団体に寄付しました。コロナ禍、子どもの貧困問題のなか、地産地消の堆肥で栽培した地産地消の農作物を地域貢献の一環として本活動を行いました。                      本活動は宮古新報に取り上げていただきました。</p>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
4	<p>株式会社 Okinawa Eizen Consulting</p> <p>代表取締役社長 白石 六朗</p>	<p><b>【地域貢献・地域振興】</b> 離島等の住宅供給が困難な地域における住環境整備の促進策として、モジュールユニットを提供してまいります。</p> <p><b>【愛着ある地域居住への対応】</b> 移築(再利用)可能なモジュールユニットの特性により、ライフスタイルの変化に柔軟に対応することで、愛着のある「地元沖縄」に住み続けられる商材を提供してまいります。</p> <p><b>【環境保全】</b> 工場生産率を高めることで、建築現場での余剰資材、ロスを抑制するとともに、モジュールユニットを再利用(移築)することで、廃棄物を大幅に削減し次世代を担う子供たちのため、緑豊かな沖縄の自然環境保護に努めてまいります。</p>	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくも責任 つかう責任 15 陸の豊かさも守ろう</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
5	<p>沖縄ヤクルト株式会社 増谷 義昭</p>	<p>コーポレートスローガンである「人も地球も健康に」と沖縄ヤクルトの経営理念「地域に真心と笑顔を届ける健康応援企業」を根幹に事業を推進し、沖縄県民の健康づくりに取り組んでいます。</p> <p><b>【健康応援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お客さま           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ヤクルトスタッフ・化粧品スタッフによる一般家庭・事業所への「商品＋健康情報」のお届け。</li> <li>(2) 学校・老健施設における給食での商品の提供。</li> <li>(3) 店舗・自動販売機などを通じた商品の提供。</li> </ul> </li> <li>●従事者（健康経営の推進）           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 本社敷地内禁煙</li> </ul> </li> <li>●地域           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 健康出前授業（無料）の開催 ※学校、老健施設、企業、団体、病院などで開催</li> <li>(2) ヤクルトの歴史や事業が楽しく学べるヤクルトコミュニティプラザ沖縄の運営</li> <li>(3) ヤクルトスタッフによる各団体との連携活動 ※社会福祉協議会、警察署、消防署など</li> </ul> </li> <li>●地球（環境対策）           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 電気自動車など環境負荷の少ない車両の一部導入</li> <li>(2) 保冷シート活用による水とプラスチック製品の削減</li> <li>(3) ギフトセット箱の改良による紙資源の削減</li> </ul> </li> <p><b>【働く環境の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●社員           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 沖縄県人材育成認証企業</li> <li>(2) ジョブローテーション制度</li> <li>(3) 階層別研修（入社1～3年目、主任・係長など）、各種テーマ別研修の実施</li> <li>(4) ワークライフバランスに合わせた「時間単位」の有給休暇制度</li> <li>(5) 女性管理職率50%（14名中7名※2022年3月度現在）</li> </ul> </li> <li>●ヤクルトスタッフ           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 様々な学習機会（新人研修（初期・3・6・12カ月）、定期的な勉強会など</li> <li>(2) ヤクルトスタッフのワークライフバランスに合わせた働き方（週3～5日勤務）、キャリアアップ（社員登用など）の支援。</li> <li>(3) 企業内保育施設の完備</li> </ul> </li> </ul> </ul>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
6	<p>株式会社 オフィスシステムプロダクト</p> <p>代表取締役社長 石坂 清道</p>	<p>●企業の生産性向上を支援し、ワークライフバランスの推進に貢献します。 企業の生産性向上を支援するための活動は、労働時間の短縮や、適切な休暇取得にも直結し、人々が心身共に健康で過ごせる社会へと繋がります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有給取得への推進</li> <li>・時間外労働削減への取り組み</li> <li>・2020年より企業の業務改善を支援する事業開始</li> </ul> <p>●働きやすく、やりがいと社会の利益を両立できる企業を目指します。 情報化社会に欠かせない IT インフラの構築や、グループウェアを活用した社員同士の連携強化を推し進め、やりがいと社会の利益を両立させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートワークの導入やフレックスタイムなど柔軟な働き方の実践</li> <li>・サテライトオフィスの設置</li> <li>・部署に応じた研修や、資格取得支援制度を構築</li> </ul> <p>●IT・OA 機器を通して、地域社会や産業基盤の構築に貢献します。 進化するテクノロジーを一般活用するためのサポートを行い、誰もが安心してその恩恵を享受できるようにするための産業基盤を構築し、地域の文化保全や地場産業の振興に携わっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最新の OA ツールを活用し、企業が抱える課題を提案・導入までサポート</li> <li>・IT サポートを通して、安心して業務が遂行できるよう支援</li> <li>・サポート首里プロジェクトの城復興支援活動</li> </ul>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 8 (Decent Work and Economic Growth), and 9 (Industry, Innovation and Infrastructure). The bottom row contains icons for goals 11 (Sustainable Cities and Communities) and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
7	共和化工株式会社 沖縄営業所  瀧澤 篤	<p>① 農業集落排水処理施設における資源循環事業                      弊社関連会社は 2018 年より沖縄県金武町で農業集落排水処理施設における維持管理業務を行っています。本施設には弊社独自製品である密閉型堆肥化装置を設置し、施設から出た余剰汚泥を堆肥化、町の資源循環に貢献しています。また、生産された製品は肥料登録を行い、地域の農家さんなどに利用されています。</p> <p>② 琉球大学との連携                      弊社では産学連携として琉球大学での有機性資源循環システムの研究開発を行っています。研究内容としては、学内で発生する牛糞等の有機性廃棄物の堆肥化試験、生産された堆肥を用いた栽培実験等を弊社と共同で研究を行っています。本研究の成果は、資源循環システムのモデルとなり、地域農業復興を図るための一助となることを目的としています。                      また、近隣の小学生を対象とした収穫体験などの食育学習や高校生の授業の一環としてプロジェクト（もぐもぐプロジェクト）が発足され宜野湾高校、琉球大学、弊社共同で試験を行っています。</p> <p>③ オリオンビール株式会社との取組み                      現在、弊社はオリオンビール株式会社（以下、オリオンビール）、琉球大学とともにオリオンビール製品製造により排出される有機性残渣（麦芽粕、汚泥、シークワサー粕）を原料とした大麦栽培に有効な堆肥製造方法の確立を目的とした共同試験を行っています。                      本試験により沖縄県内でのビール製造による資源循環が確立され環境に寄与することができると思っています。</p>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
8	<p>一般財団法人 健康科学財団</p> <p>代表理事 富田 秀司</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の子供たちへ環境学習の提供</li> <li>・ 青少年対象プログラムの継続的開催</li> <li>・ 体験学習の受入</li> <li>・ 地域の小中高校の就業体験受入</li> <li>・ 健康をサポートするためのプログラムの提供</li> <li>・ 海洋生物の保護研究</li> <li>・ 人獣共通の感染症対策</li> <li>・ ビーチクリーン</li> <li>・ プラスチックごみの削減</li> </ul>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in three rows. The first row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), and 11 (Sustainable Cities and Communities). The second row contains icons for goals 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), and 14 (Life Below Water). The third row contains the icon for goal 15 (Life on Land).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
9	<p>株式会社尚生堂</p> <p>代表取締役 與那覇正春</p>	<p>【Goal:01】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社内に募金箱の設置や、「赤い羽根共同募金」などへの寄付を行っています。</li> </ul> <p>【Goal:03】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社員の健康を社業発展の要と捉え、定期検診の年1回実施をはじめ社員の心身の健康管理・啓発を図っています。</li> </ul> <p>【Goal:04】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格試験の受講を推進し、資格取得に係る費用の負担を行なっています。</li> </ul> <p>【Goal:07】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常に節電を心がけ、エアコンの設定温度の制限や事務所内照明のLED化に取り組んでいます。また、営業車両等のハイブリッド化を促進しています。</li> </ul> <p>【Goal:08】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務作業の効率化を図るためデジタル化の推進。</li> <li>・子育てや介護における休暇が必要に応じて取れる職場環境を作っています。</li> </ul> <p>【Goal:09】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作やスキルアップが比較的容易なオンデマンドプリンターを導入することにより、小ロット印刷やバリエーション印刷など、様々なシーンへ対応しています。</li> </ul> <p>【Goal:10】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインの活用により、情報格差の解消に取り組んでいます。</li> </ul> <p>【Goal:11】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早朝の清掃活動や、地域広報誌の発行のサポートを行っています。</li> </ul> <p>【Goal:12】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙資源の有効活用のため、断裁などで出た余剰部分でメモ帳を製作したり、不要印刷紙などは古紙回収へ出しリサイクルを推進しています。</li> </ul> <p>【Goal:13】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造工程でCO2排出量を低減し環境に配慮した印刷インキを使用しています。</li> </ul> <p>【Goal:14】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湿し水を環境負荷の少ないノンアルコールへ切り替える取組みを進めています。</li> </ul> <p>【Goal:15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社内緑化活動を推進し植物栽培などにも取り組んでいます。</li> </ul> <p>【Goal:17】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高・大学・専門学校の学生に対して就業体験の機会を与えるインターンシップの受け入れを実施しています。</li> <li>・プライバシーマークの認証を取得しています。</li> </ul>	 <p>The image shows a grid of 15 SDG icons. The icons are: 1 (貧困をなくそう), 3 (すべての人に健康と福祉を), 4 (質の高い教育をみんなに), 7 (エネルギーをみんなにそしてクリーンに), 8 (働きがいも経済成長も), 9 (産業と技術革新の基盤をつくろう), 10 (人や国の不平等をなくそう), 11 (住み続けられるまちづくりを), 12 (つくる責任 つかう責任), 13 (気候変動に具体的な対策を), 14 (海の豊かさを守ろう), 15 (陸の豊かさも守ろう), and 17 (パートナーシップで目標を達成しよう).</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
10	<p>昭和化学工業株式会社 代表取締役専務 泉 博友</p>	<p>当社は、沖縄県で唯一の基礎化学品メーカーです。 県民の安全・健康・環境問題に貢献するため、製品・サービスを提供しています。</p> <p>島嶼地域である我が県が、他府県から製品の融通が難しく、その安定供給責務を強く認識した上で、品質と安全性の確保に取り組み、高品質な製品の安定供給に責任感をもって取り組んでいます。</p> <p>「沖縄県唯一の基礎化学品メーカーとして地域・社会に貢献する」の経営理念のもと、化学の力で社会責任を果たし、常に地域と密着しオンリーワン・イノベーション企業を目指し、持続可能な社会の実現に向けて SDGs の推進を宣言します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>製品の安定供給と規格の適合を遵守し、県民の安心安全な水道供給・自然環境の維持に貢献する             <ol style="list-style-type: none"> <li>JWWA 規格（日本水道規格）に適合した製品の供給</li> <li>再生樹脂をリサイクルする事による廃棄物の削減</li> <li>上下水道薬品をはじめとした各種社会基盤施設へ、薬品の安定供給</li> </ol> </li> <li>社員の知識向上のための支援と資格取得をバックアップし、働きやすい環境づくりを推進する             <ol style="list-style-type: none"> <li>資格取得や知識の向上</li> <li>全社員の体調管理</li> </ol> </li> <li>地域の環境整備、貢献活動、コミュニケーションを行い、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する             <ol style="list-style-type: none"> <li>うるま市との『防災活動協力に関する協定書』を締結</li> <li>地域の支援活動を積極的に行う</li> <li>地域と隣接する道路沿いの草刈り作業や清掃活動</li> <li>近隣地域からの求人雇用を推進</li> </ol> </li> </ol>	 <p>1 貧困をなくそう 4 質の高い教育をみんなに 6 安全な水とトイレを世界中に 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.		SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
11	<p>新報トラスト株式会社 やんばる営業所</p> <p>川満 修</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●やんばるエリアのバスツアーに電気バスを活用することで二酸化炭素や大気汚染物質を排出することが無く、騒音、振動も抑えられ、やんばるに住む希少種の生き物、環境への負担を大きく軽減できます。</li> <li>●弊社バス運転手は、やんばるに住む希少種の知識を習得し、森林パトロールの実施、ロードキル防止の活動を行っております。</li> <li>●沖縄の豊かな自然環境を守り次世代に継ぐため、林道パトロール調査、環境保護、清掃活動等を継続的に行い、やんばるの森の保全と活用を行います。</li> <li>●やんばるの森の植物性外来種の駆除を持続可能に行える仕組みを構築する。</li> <li>●弊社の車両『やんばる電気バス』の車体に SDGs のロゴマークを貼り運行中です。</li> </ul>	 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 13 気候変動に 具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
12	<p>請福酒造有限会社</p> <p>漢那 憲隆</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石垣島島内の農業生産の向上を担う目的として、大規模な栽培、機械化を進め低コストを図りつつ、農機具等の共同使用により輪作・計画栽培・農業コストや休耕地利用に取り組みます。</li> <li>・農地日沃化の輪作を実現することで、赤土の流失防止に努め、アンパル地域の利用活動など、石垣市環境保全ネットワークと連携してサンゴ礁やマングローブ保全活動に取り組みます。</li> <li>・もろみ(搾りかす)を牛や豚の飼料として土に還元する循環型農業に取り組ます。</li> <li>・泡盛を補完する第二の地酒として(イムゲー・ラム・麦焼酎)等の地産地消の付加価値のある製品開発に挑戦いたします。</li> </ul> <p>長期保存の可能な菓子類では、石垣島紅芋を使用した芋けんぴや自社で製造を行っている純米酢のピクルス漬けなども販売予定です。</p>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 1 (No Poverty), Goal 2 (Zero Hunger), Goal 8 (Decent Work and Economic Growth), and Goal 14 (Life Below Water). The bottom row contains icons for Goal 15 (Life on Land) and Goal 17 (Partnerships for Goals).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
13	<p>株式会社ダイアナ 九州・沖縄支社 (Okinawa Branch)</p> <p>支社長 山崎 晶子</p>	<p>ダイアナは『SDGs (持続可能な開発目標)』の考えに賛同し、「フラワージェンヌ プロジェクト」を通じて『SDGs』に沿った活動を展開しています。「ダイアナ フラワージェンヌ プロジェクト」とは、地域社会とのコミュニケーションや社会環境の美化向上、女性の活躍支援等、ダイアナファミリー全体で取り組んでいる「社会貢献活動」です。</p> <p>【経済】 8・9</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークの推進などワークライフバランスを実現することでの生産性向上や社員のエンゲージメントの向上</li> </ul> <p>⇒多様なライフスタイルへの対応。そのため年齢や性別に関わらず、社員一人ひとりのライフイベントに応じた労働環境の整備・働き方の改革を行っています (2020年：テレワーク先駆者百選に認定)</p> <p>【社会】 1・4・5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植苗活動</li> </ul> <p>⇒“植苗”という活動を通じて、普段行わない土いじりや、花と笑顔を届ける地域密着の社会貢献活動です。この活動を通じて、全国の皆さまに花のように輝く笑顔と元気をお届けしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性活躍推進企業として情報発信</li> </ul> <p>⇒2022年3月：えるぼし認定されました</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みらいこどもテーブル（オンライン）を通して食育活動</li> </ul> <p>⇒こどものコシヨク（孤食・粉食・固食・小食・個食・濃食）を減らしたいという思いから企画された取り組みです</p> <p>【環境】 12・15</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス化により環境負荷低減取組み</li> </ul> <p>⇒環境負荷の低減と事業活動の効率性を高め、持続可能な企業活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収した商品や店舗で使用していて不要になったサンプル品や交換など返却される商品を代替燃料（RFP）化</li> </ul> <p>⇒RFPは、石炭に比べ Co2 排出量が少なく、燃料の燃え残りを減量することができる環境にやさしい再生資源エネルギーです</p>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 1 (poverty), 4 (quality education), 5 (gender equality), and 8 (decent work and economic growth). The bottom row contains icons for goals 9 (industry, innovation, and infrastructure), 12 (responsible consumption and production), and 15 (life on land).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
14	<p>株式会社ちとせ印刷</p> <p>代表者 安里睦子</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親世帯の社員へ、入学準備支援金制度を用意しております。</li> <li>・健康診断を年に1回実施し、スタッフの心身の健康管理を行なっています。</li> <li>・産休及び介護休暇制度を整備し、職場復帰しやすい環境づくりをしています。</li> <li>・社内の情報格差を無くすため、タブレット端末を貸与しております。 スキルアップやコミュニケーションツールとして社内に約500冊の書籍を用意し、誰でも自由に借りることができます。</li> <li>・社内コミュニケーションの場として利用できるカフェコーナーを設置しています。</li> <li>・体格など個人差があっても平等に働けるよう、印刷機械のデジタル化を推進していきます。</li> <li>・定年後の再雇用制度を運用しています。</li> <li>・誰でもスキルアップできるようにローテーションにて技術シェアをしています。</li> <li>・常に節電を心がけ、こまめに照明や空調をコントロールしています。</li> <li>・クリアファイルの代わりに紙製のファイルを推進し提案しています。</li> <li>・仕事の効率を上げ、時間外労働を削減し、ワークライフバランスを整えます。</li> <li>・従来の印刷機を減らし、誰でも操作可能なプリンターを使用して、小ロットに対する。</li> <li>・週3回、朝の清掃時間を設けに地域美化を行なっております。</li> <li>・印刷・製本等で発生した損紙等は全てトイレットペーパーへのリサイクルを行なっています。</li> <li>・製造業として印刷前にチェックをし、ミスやロスを防いでいます。</li> <li>・機械の点検・整備を行い安心安全な操業を行なっています。</li> <li>・カーボンニュートラル都市ガスを採用した工場で製造された植物油インキを使用しています。</li> <li>・廃液の出ない完全無処理プレート刷版機を導入し、環境への負担を軽減しています。</li> </ul>	 <p>The image shows a grid of 12 SDG icons. The icons are: 1 (Red), 3 (Green), 4 (Red), 5 (Red), 7 (Yellow), 8 (Red), 9 (Orange), 11 (Yellow), 12 (Yellow), 14 (Blue), and 17 (Blue). Each icon includes a number, a Japanese title, and a small icon representing the goal.</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
15	<p>一般社団法人 ドアレスアートオキナワ</p> <p>代表理事 高倉 幸一</p>	<p>当団体は沖縄県内における障がい者アートの普及および取り組み活動からのアーティストらへ還元することによる社会的自立支援を主たる目的とした団体として設立。障がい者アートという名称も「アートに垣根はない」という意味を込め「ドアレスアート」として呼称。当団体は様々な周知活動・プロジェクトを通し団体があらゆるシチュエーションに際するドアマンとして活動をサポートします。また常時沖縄県内におけるポテンシャルアーティスト発掘も行っております。</p> <p>主な SDGs への実施また今後の展望予定について（下記参照）</p> <p>&lt;3：すべての人に健康と福祉を、5：ジェンダー平等を実現しよう、17：パートナーシップで目標を達成しよう&gt;</p> <p>プロジェクト第一弾として、那覇市内一銀通りアートワークに2名のドアレスアーティストの作品と団体の説明を掲示し、周知活動を2022年3月に行いました。</p> <p>●一銀通りアートワーク 賛同企業 48社 参加アーティスト 2名 団体説明とロゴの掲示</p> <p>&lt;8：働きがいも経済成長も、10：人や国の不平等をなくそう&gt;</p> <p>●団体内ホームページでの登録アーティストの紹介 ・アーティスト別の作風紹介や障がいへの理解を深めるためにプロフィールを公開</p> <p>●ポテンシャルアーティストの発掘活動 ・団体ホームページ内にて活動趣旨に賛同するアーティストを常時募集し県内アーティストの発掘を継続して活動予定。</p> <p>●アートを通した社会的自立支援としてアーティストを障がいをもっているも目指せる環境整備を目指します。</p>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
16	有限会社仲村組  代表取締役 仲村渠孝	<p>我々、有限会社仲村組は建設業としてインフラ整備で人々の暮らしに大きく関わりSDGsの理念とその達成に向けた取り組みを行うことで、安心・安全な未来に繋ぐ街づくりとお客様や地域から信頼された持続可能な地域社会の創造に貢献できるように尽力していきます。</p> <p>3. すべての人に健康と福祉を 老若男女すべての職員の健康促進をする為、健康診断を定期的に受診しております。</p> <p>4. 質の高い教育をみんなに 従業員が希望する資格や免許をサポートして人としての資質の成長向上に繋がっています。</p> <p>5. ジェンダー平等を実現しよう 求人採用に関して年齢・性別問わずに採用を行い、技術と知識を備えた定年後の人材の再雇用を徹底しております。</p> <p>7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12. つくる責任 つかう責任 当社は、2016年度から更なる品質と環境影響配慮を考え、品質ISO9001・環境ISO14001を取得し、環境配慮に於いて以下の環境管理重点テーマを実施しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の分別処理及び廃棄物削減活動</li> <li>・再生資源利用促進活動</li> <li>・現場の周辺住民に対する配慮</li> <li>・電気、紙等の使用量削減活動</li> </ul> <p>9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 公共工事の受注及び施工に携わることで様座なインフラ整備を通じて地域社会への貢献をして参ります。</p>	      

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
17	<p>南西電設株式会社</p> <p>代表取締役社長 親泊 政夫</p>	<p>★質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種学校からのインターシップ生の受入をし、若年者の教育に貢献します。</li> <li>・新入社員教育をスケジュール化し、充実した自社教育を行います。</li> <li>・社内研修・社外研修・オンラインセミナー・CPD 講座を積極的に受講します。</li> <li>・国家資格の取得を支援し、講習会受講料、受験費用を会社負担とし、個人のスキルアップを図ります。</li> </ul> <p>★働きがいも経済成長も</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークライフバランスの取組を推進するとともに、「フレキシブル退社制度」「現場リフレッシュ休暇」「バースデー休暇」「表彰制度」「自己投資制度」を運用し、働きがいのある職場を目指していきます。</li> </ul> <p>★住み続けられるまちづくりを</p> <p>★作る責任つかう責任</p> <p>★気候変動に具体的な対策を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度中のエコアクション 21 の取得を目指します。</li> <li>・太陽光発電・LED 照明を設置し、自然エネルギーの活用、省エネを推進します。</li> <li>・廃棄物の分別・削減・リサイクルの推進し、エネルギー消費の抑制によって温室ガスの低減を図ります。</li> </ul> <p>★パートナーシップで目標を達成しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・那覇市道路ボランティア清掃・所属団体のボランティア清掃等を通して、環境美化に努めます。</li> <li>・サポートカンパニーとして、スポーツの振興に寄与します。</li> </ul> <p>・常に環境保全に努め、かけがえのない地球を次世代に引き継いでいくことを目指します。</p>	<div style="margin-bottom: 20px;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> <div style="margin-bottom: 20px;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="margin-bottom: 20px;">    <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> <div>  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
18	南部電工株式会社  代表取締役 石川 俊三	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一人一人が健康で働けるよう、人間ドック（35歳以上）及び健康診断は全社員が受診できるようサポートしております。また、毎年年末にはインフルエンザの予防接種も行い、社員の健康保持に取り組んでおります。</li> <li>●社員の技能向上の為、積極的にセミナー参加を呼びかけ、また、資格取得へのバックアップ体制を整えております。</li> <li>●高校生の企業説明会やインターシップも積極的に行い、建設業に対する悪いイメージを払拭し若年者が集まる業界を目指します。</li> <li>●社内の照明をLEDに変更し、ダンボール及びアルミ缶・ペットボトルのリサイクル活動、コピー用紙の再利用、エコキャップ回収、の努力を行っております。</li> <li>●社内会議等はペーパーレス化及びコロナ感染予防を兼ねて、出来るだけweb会議で行っております。</li> <li>●ISO9001の認証を行い品質の維持・顧客満足の上昇を行っております。また、ISO14001の認証を行い環境への配慮も行っております。</li> <li>●毎年1回献血運動や、月1回程度の清掃ボランティアへも積極的に参加しております。</li> </ul>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
19	<p>公益社団法人 日本建築家協会 沖縄支部</p> <p>代表者 支部長 伊良波 朝義</p>	<p>●建築知識の学びと共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄における根源的な環境負荷の少ない設計手法の総合的な研究・勉強会の継続しその成果を世間に理解いただくための出版物を刊行。</li> <li>・各会員の環境取り組みを共有する研究発表会の開催を継続。</li> <li>・建築学生、若手の建築士にむけた勉強会「沖縄未来建築塾」を開催の継続。</li> </ul> <p>●環境保全につながる建築を多くの人に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各会員が取り組む材料開発、設計手法を共有できる仕組みを作る。</li> <li>・住宅、商業施設を設計するのみの役割から、工場建築、農業建築、倉庫建築など、デザインが求められなかった建築に対しても環境デザインを加え、多くの産業の環境負荷低減に貢献できるような提案を行い、社会から求められる建築家像の構築に努める。</li> </ul>	 <p>The image shows six SDG icons: Goal 4 (Quality Education), Goal 9 (Industry, Innovation and Infrastructure), Goal 11 (Sustainable Cities and Communities), Goal 12 (Responsible Consumption and Production), Goal 15 (Life on Land), and Goal 17 (Partnerships for Goals).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
20	株式会社ネクシィーズグループ 大前成平	<p>(貴団体における具体的な取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>地球温暖化防止に向けた CO2 排出量の削減 【3、7、12、13、15】</b> LED 照明を中心として、業務用空調機器や厨房機器等、最新の省エネ設備を初期費用ゼロで導入できるサービスを提供しています。商業施設や自治体の照明を白熱球から LED 照明に切り替え、CO2 の排出削減に貢献しています。</li> <li>・ <b>コロナ対策 【3】</b> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、政府方針に沿った運営体制の確認や医療機関との連携により、ワクチン接種に必要な医療スタッフを確保し、当社グループ従業員とその家族、その他取引先企業の従業員様へワクチンを提供（職域接種）し、感染拡大の防止に努めるとともに、人々の安心と安全な暮らしに繋げる取り組みをしています。</li> <li>・ <b>コンプライアンス研修 【4】</b> コンプライアンス違反が起きる背景を踏まえ、あらかじめコンプライアンスの重要性や違反時のリスク、遵守すべき法令や企業規則の知識を習得することで、不祥事防止や企業価値の向上をはかるため、「コンプライアンス研修」を行っています。</li> <li>・ <b>働きやすい環境づくり 【4、5、11、16】</b> 社員一人ひとりにとって働きやすい職場環境づくりに努めています。特に、女性の働きやすい職場環境、産休後に復帰しやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいます。</li> <li>・ <b>アスリートの活動支援 【5、11、17】</b> 活動資金不足や環境面でのサポートが足りずに力を発揮できていないスポーツ団体や選手を対象に、夢の実現を支援する活動を行っています。</li> <li>・ <b>パートナーシップによる目標の達成 【17】</b> 「紹介パートナー契約」を通じて、当社が提供する LED 照明や省エネ機器レンタルなど CO2 削減に資する設備をお取引先に紹介していただくことで、地域の省エネ化に繋がっています。</li> </ul>	 <p>The image shows a grid of 11 SDG icons. The icons are: 3 (Health and Well-being), 7 (Affordable and Clean Energy), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), 15 (Life on Land), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), 11 (Sustainable Cities and Communities), 16 (Peace, Justice and Strong Institutions), and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取組み	関連するゴール
21	<p>(株)パイロットコーポレーション 沖縄営業所</p> <p>代表取締役社長 伊藤秀</p>	<p>パイロットコーポレーションは、事業活動を通じて、企業価値の向上を追求し、持続可能な社会の発展に貢献することが企業の社会的責任であると考えています。当社の事業活動については、人々が安心して暮らすことができる社会が前提となつて初めて成り立つものであると認識し、環境及び社会の維持・改善に向けて継続的に取り組んでまいります。</p> <p>沖縄営業所はステーションリー西日本営業部九州支店の営業所に所属する営業部門となりますので、会社としての取り組んでいる環境支援商品や環境負荷軽減となるトナーリサイクル、各種支援企画品等の販売を県内の有力取引店と一緒にSDGsへの参加意識の浸透を図りながら取組み、積極的な営業活動を行い、県民の皆様に認知していただきたいと考えています。</p> <p>* リサイクル材を使用した環境にやさしいエコロジー製品、シリーズの世界ブランド「BEGREEN」を中心にユーザーの県民の皆様がSDGsに興味・参加意識が図れるような売り場づくりを取引店と一緒に取り組みます。</p> <p>* 使い終わった多くの筆記具が廃棄されている問題に着目し、環境負荷の低減と循環型社会実現の一助になることを目指して、使用済み筆記具を回収してリサイクルするペン回収プログラムを県内でも実施を予定しています。</p> <p>* 使用済みのトナーカートリッジを回収してドラムの交換やトナーの再充填を行う、リサイクルサービスを提供、環境負荷軽減の取組みとなるSDGs理念の訴求活動を取扱店と取組み、県内企業へ身近な取組み策として導入をPR致します。</p> <p>* 寄付金付き商品の取組みを県内でも行い協力を頂きたいと思ひます。</p>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
22	フェイス沖縄株式会社 代表取締役 玉城 幸人	<p>弊社は(財)日本容器包装リサイクル協会の登録事業者として<b>廃プラスチック(ペットボトル)再生処理</b>を実施しており、循環型社会構築に向けた取り組みを行っております。また、島嶼である沖縄が抱える環境問題の一助となるよう地域への啓発活動も実施しております。</p> <p>ペットボトルの再生処理は枯渇性天然資源の利用抑制とCO2 排出削減(約63%※)効果がある取組とされております。(※:三菱総合研究所調べ) IS014001(認証登録番号: EC04J0352-6)にて、環境目標として「<b>プラスチック資源の有効活用</b>」、「<b>省エネルギーの推進</b>」、「<b>人材育成</b>」の3項目を掲げ、取り組んでおります。</p>	 <p>The image shows a grid of 13 SDG icons. The icons are: 4 (Quality Education), 6 (Clean Water and Sanitation), 7 (Affordable and Clean Energy), 8 (Decent Work and Economic Growth), 9 (Industry, Innovation and Infrastructure), 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), and 17 (Partnerships for Goals). The icons are arranged in a grid: 4, 6, 7, 8 in the top row; 17, 9, 11, 12 in the middle row; and 13 in a separate box at the bottom left.</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
23	<p>株式会社 FUKUMINE Air Conditioning</p> <p>代表取締役社長 松原正樹</p>	<p><b>【自然豊かな環境での教育】</b>                      沖縄の海中は、珊瑚礁をはじめとする多種多様な生物と水中環境に恵まれています。この素晴らしい水中環境を活用し、教育活動を行っています。教育の活動はダイビングライセンス講習とダイビングインストラクター養成校です。ISO（国際標準化機構）認証を取得している指導団体によって提供されるCカード講習は、安心・安全に質の高い学びを得られます。</p> <p><b>【水と陸の自然環境保全】</b>                      沖縄の自然豊かな環境と、そこに暮らす貴重な生物が損なわれない事、次世代への継承を目的として、海岸や港のビーチクリーン活動を行っています。また、海の環境への影響のない日焼け止め、ダイビングマスクの曇り止めの販売を行っております。また、ツアー開催時にも使用しており、環境対策に取り組んでおります。</p>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 4 (Quality Education), Goal 8 (Economic Growth), Goal 12 (Responsible Consumption and Production), and Goal 14 (Life Below Water). The bottom row contains icons for Goal 15 (Life on Land) and Goal 17 (Partnerships for Goals).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

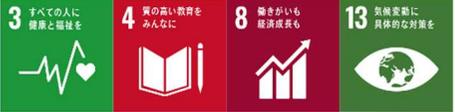
No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
24	<p>ホテル日航アリビラ ーヨミタンリゾート沖 縄一</p> <p>総支配人 中島 浩一</p>	<p><b>【環境への取り組み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●中水システムの稼働（1994 年～）</li> <li>●BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）の稼働（2006 年～）</li> <li>●空調熱源の変更（2009 年～） 館内の空調設備を「高効率インバータターボ冷凍機」に変更。</li> <li>●節水システムの導入（2009 年～）</li> <li>●温水システムの変更（2012 年～） 館内の温水システムに「高効率ヒートポンプ」を導入。</li> <li>●窓ガラスに断熱フィルム貼付け（2005 年～）</li> <li>●客室リネン類の交換確認“エコカード”を導入し、洗濯排水の軽減を推進（2007 年～）</li> <li>●客室アメニティのポンプボトル導入</li> <li>●ホテル内のショップおよびレストランにてお持ち帰り商品お渡しの際のエコバッグ持参を推奨</li> </ul> <p><b>【地域共生社会を目指す】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食品残渣の飼料化</li> <li>●近隣ビーチの清掃活動</li> <li>●海側サーチライトの消灯（2006 年～）</li> <li>●日本ウミガメ協議会の賛助会員へ加盟（2008 年～）</li> <li>●エコ花火の打ち上げ（2008 年～）</li> <li>●レストランのお箸をサステナブル素材に変更（2006 年～）</li> <li>●ビーチスナックでリユースカップを採用（2009 年～）</li> <li>●食品・文房具の児童養護施設への寄贈</li> </ul> <p><b>【働きやすい職場づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●国内外からのインターンシップ生の受け入れ、外国籍スタッフおよび障がい者雇用</li> <li>●女性が働きやすい環境整備の取り組み：育児短時間勤務制度、半日単位の有給休暇制度の実施により、女性の出産後の社会復帰（女性の経済参加）がスムーズに行える環境の整備</li> <li>●コンプライアンスセミナーの実施</li> </ul>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
			  
25	有限会社マーメイド  中山 任加	<p>マリンショップマーメイドでは、SDGsを推進するために、以下の取り組みを実施しています。</p> <p><b>持続可能な海洋観光の普及活動</b>                      より多くの人に沖縄の自然の素晴らしさを伝える海洋観光を実施。持続可能な海の環境作りを伝えるツアーを実施。人や国など不平等なく、ツアーの提供に努めます。</p> <p style="text-align: center;"><b>自然環境の保全活動</b></p> <p style="text-align: center;">ビーチクリーン活動など実施し、サンゴに優しい日焼け止や、水質汚染・生態系への悪影響・サンゴ礁へのダメージの観点から餌付け禁止など、ツアー参加者への周知と推進。地域の人と連携をして持続可能な沖縄のきれいな海の環境作り contributes します。</p> <p><b>持続可能な指導者の育成</b>                      地域社会と自然環境と共存するためのかわり方を熟知し専門的な知識で地域と連携して活動を引率指導していけるようなリーダーの育成、持続可能な社会の構築に貢献します。</p> <p><b>地域の関係機関や異業種との交流</b>                      関係機関以外にも地元の様々な団体と交流し、意見交換、情報共有することで多くの人と一緒に持続可能な開発目標を実施できるようにしていきます。</p> <p><b>働きやすい環境づくり</b>                      国籍や性別を問わない、人材の活用促進。                      時差出勤や雇用充実による、オーバーワークの制限をし、働き方改革の促進に努めます。</p>	    

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
26	株式会社 Lita-lab 田代 莉沙	<ul style="list-style-type: none"> <li>■車から徒歩通勤</li> <li>■グリーンを増やし二酸化炭素対策</li> <li>■看板を沖縄の木を使用</li> <li>■マイクロバブルで節水</li> <li>■排水にバクチャー使用</li> <li>■使用済みカラー剤リサイクル</li> <li>■タオルはオーガニックコットン商品</li> <li>■ブランケット、クッションもオーガニックコットン商品</li> <li>■ノンジアミンカラー利用</li> <li>■トリートメントは沖縄県産純黒糖、蜂蜜を生のまま使用</li> <li>■コーヒーはフェアトレード商品使用</li> <li>■紅茶は国産有機を商品使用</li> <li>■お弁当持参ゴミを減らす</li> <li>■店販袋の廃止</li> <li>■トイレットペーパー、ハンドペーパーは無漂白、FSC 認証</li> <li>■洗濯洗剤なし、マグネシウム</li> <li>■レシート無し、メールで</li> <li>■子供シェルター沖縄さんに寄付</li> <li>■なるべくエアコン使わず窓換気</li> </ul>	 <p>1 貧困をなくそう 5 ジェンダー平等を 実現しよう 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 12 つくす責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう 16 平和と公正を すべての人に 17 パートナシップで 目標を達成しよう</p>

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
27	株式会社 琉球ネットワークサービス  代表取締役社長 上原 啓司	<p>【ゴール3】すべての人に健康と福祉を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 公認心理士によるカウンセリング実施や、産業医と連携し長時間労働の是正やメンタルヘルスケア、毎月の衛生委員会を開催。</li> <li>◇ 県民全体へ健康保持・増進への波及効果を高めることを目的とした「おきなわ健康経営プラス1プロジェクト」に参加。</li> <li>◇ 健康経営優良法人 2022 に認定。</li> <li>◇ 沖縄の健康課題改善へ貢献すべく、手軽に健康管理を行うことができ、「安心と安全に見える化」するアプリケーションを開発、提供しています。</li> </ul> <p>【ゴール4】質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 新人エンジニア向け教育/スキルアップ研修 新入社員向けのシステム開発講座や、更なるスキルアップを目指すエンジニアの為、開発言語や技術習得の学習（集合研修）を実施</li> <li>◇ 各種学校への教育支援 教育現場での IT 教育ニーズの高まりをうけ、各種学校での IT 教育・資格取得支援を実施。</li> <li>◇ E ラーニングを活用し、IT 入門から高度な資格取得支援まで幅広いサービスを提供</li> </ul> <p>【ゴール8】働きがいも、経済成長も</p> <p>育児、介護、社員の健康状態など、様々な状況に配慮した働き方に対応すべく、時短、時差出勤、在宅勤務制度、子の看護/家族の介護へ年間最大10日の特別休暇（有給）を利用可能など、仕事と家庭の両立、ワークライフバランスの充実に働きやすい職場環境づくりに努めています。「沖縄県ワーク・ライフ・バランス企業」認証</p> <p>【ゴール13】気候変動に具体的な対策を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ ペーパーレス化推進 社内資料の電子化、勤怠システム導入により紙使用削減</li> <li>◇ リサイクルへの取り組み シュレッター紙の分別を徹底。ゴミ回収業者を通して古紙リサイクルへ</li> </ul>	 <p>The image shows four SDG icons in a row: Goal 3 (Health and Well-being), Goal 4 (Quality Education), Goal 8 (Decent Work and Economic Growth), and Goal 13 (Climate Action).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
28	株式会社ワダチラボ 福島 知加	<p><b>（８）働きがいも経済成長も</b> 人事コンサルティングや研修を通じて、一人一人が働きがいを感じパフォーマンスや経済成長を促す環境づくりを支援しています。</p> <p><b>（５）ジェンダー平等を実現しよう</b> 企業・自治体・教育機関向けにダイバシティ、ワークライフバランス、女性活躍推進、男性の育児参画、男性育休の推進等の研修、コンサルティングを実施しジェンダーへの考え方や認知の向上、制度整備、風土の醸成に繋がっています。</p> <p><b>（３）すべての人に健康と福祉を</b> 健康経営の研修やコンサルティングを通じて、社員一人一人の体調管理、メンタルヘルスケアに取組み、企業はもちろん、社員自ら心と身体の健康を意識した行動を促すサポートをしています。</p> <p><b>（１）貧困をなくそう</b> 事業売上の一部を子どもの貧困解決を目指す団体へ寄付を続けています。また貧困や困窮家庭に携わる支援者向けの研修を担当し、支援者の能力開発やメンタルヘルスケアを通じて貧困問題について共に考え行動を続けています。</p> <p><b>（４）質の高い教育をみんなに</b> オンラインスクール「育休スイッチ」を通じて、経済的にも時間的にも学びの機会が取りにくい子育て世代のママパパに対して格安でビジネスやライフに役立つ 120 の学びを提供しています。</p> <p><b>（１７）パートナーシップで目標を実現しよう</b> SDGs の基礎研修やコンサルティングを通じて SDGs の認知向上や企業経営への SDGs 導入をサポートしています。</p>	     

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
29	コミュニティ FM 番組 1upTIME  代表 木幡 隆一	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 制作部内の照明の LED 化へ移行、ごみ分別などの徹底化と重要性の確認、クールビズ導入、それに伴う冷暖房の制限。</li> <li>● 制作部内のデジタル化を促進し、ペーパーレスや制作時間の低減、効率化に取り組んでいます。</li> <li>● ラジオ番組や関連するインターネットコンテンツを通して沖縄環境の保全や身近な環境を守る活動について特集を組んだりして専門機関にインタビューやリサーチをさせていただきリスナーの皆様へ情報の提供を行い、沖縄を始めとして地球環境の重要性、緊急性について考えていっています。</li> </ul>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 4 (Quality Education), Goal 7 (Affordable and Clean Energy), Goal 11 (Sustainable Cities and Communities), and Goal 13 (Climate Action). The bottom row contains icons for Goal 14 (Life Below Water) and Goal 15 (Life on Land).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
30	<p>株式会社ワンダーリ्यू キュー</p> <p>代表取締役社長 鶴田光介</p>	<p>ワンダーリ्यूキューでは、SDGs の方針に賛同しており、一企業として少しずつ SDGs に取り組んでおります。</p> <p><b>【3】すべての人に健康と福祉を</b> フレックスタイム制の導入や時短勤務を導入、8 時間以上の業務が発生した場合は、別の日の勤務時間を減らし、超過分を調整するよう推進。 健康面では喫煙スタッフの喫煙回数軽減を目標に活動。健康診断及び人間ドックを年に 1 度実施しています。</p> <p><b>【4】質の高い教育をみんなに</b> 制作関連、運営関連やウェブマーケティング、ブランディングなど社内研修の実施し、外部研修へ積極的に参加するよう推進しています。スキルアップのための資格取得や書籍購入のサポートを実施し、アウトプットできる機会を創出しています。</p> <p><b>【5】ジェンダー平等を実現しよう</b> 女性社員の育児休暇取得はもちろんのこと、男性社員も取得できる環境作りと、フレックスタイムの活用を積極的に押し進めることで、女性社員が責任ある立場で重要な職務に従事できる職場環境作りに取り組んでいます。また、ダイバーシティ・インクルージョンを推進し、コンテンツ制作に際して、障害者の方や LGBT の方を積極的に起用しています。</p> <p><b>【13】気候変動に具体的な対策を</b> 営業車や運搬車にエコカーを導入し、CO2 排出量の削減に取り組んでいます。 今後も環境に優しいエコカーの導入を推進していきます。 また、紙使用量の削減・再生紙使用率の向上やペーパーレス化を図り、コピー用紙の削減取組みをより一層強化しています。</p>	 <p>The image shows five SDG icons: Goal 3 (Health and Well-being), Goal 4 (Quality Education), Goal 5 (Gender Equality), Goal 13 (Climate Action), and Goal 17 (Partnerships for Sustainable Development).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

	<p>【17】 パートナーシップで目標を達成しよう クライアントやパートナー、また社員とのパートナーシップを重視して目標達成に向けて推進しています。 各ステークホルダーと連携し、付加価値を創造し SDGs の目標達成に貢献できるよう取り組んでいます。</p>	
--	---	--